

領域プロジェクト名称	北極航路航行支援のための北極海氷分布の中期予測
担当教員	山口一
プロジェクトの狙い	海氷域の減少に伴い北極海は利用可能な海となり、世界の注目が集まっている。その北極海の夏の海氷分布を予測し、結果を発信する。特に計算機を用いた解析（プログラミング）を中心に、情報の収集、結果の検討、ウェブサイトの作成という一連の作業を経験する。
プロジェクトの内容	人工衛星による観測データの解析によって今年の夏の海氷分布を予測する。既存の Fortran プログラムの書き換えによる計算の実行に加え、新たなアイデアも解析に積極的に取り入れていく。これらの作業を中心となって行いながら、山口研究室に配属される他の2名と協力して作業に取り組む。また、海氷予報に関わる民間企業の見学も行う。
プロジェクト開催場所	本郷工学部3号館3階337室
プロジェクト計画	第1回：海氷とそのモニタリング研究に関する解説 第2回：様々なデータ・情報の検索と閲覧 第3,4回：データ収集と計算プログラム解説 第5-10回：予測のための計算機を用いた解析 （この間1回は企業見学、1回は北極航路の最近の動向に関する解説が入る） 第11-12回：結果の検討とウェブサイト作成補助 第13回：発表会
ホームページ	http://www.1.k.u-tokyo.ac.jp